



当地区で農業を営む児玉様のご厚意により大根の畑を開放していただき、約40名の参加者によって実際に収穫の体験をすることにより土と触れ合う大変有意義なイベントを開催することができました。今後も「ふれあい農園」として開催できるように検討中です。

貴船地区

大根収穫フェアが 開催されました。

日時／3月5日(土)

中央地区

認知症サポーター 養成講座を開講。



日時／5月21日(土)午後1時～
場所／王江小学校

《住み慣れた地域 一日でも長く》

たとえ認知症を患っても家に閉じこもるのではなく、安心して外出することができる街づくりを目標に『認知症徘徊者声掛け模擬訓練』を6月4日に実施すべく講座を開講いたしました。

本庁東部包括支援センター・唐戸保健センター・市社会福祉協議会・西尾病院よりスタッフをお迎えして、地域の皆さま40名、小学生数名が参加して本講座を受講いたしました。受講の後、三つのシーンを想定した寸劇を観覧し認知症者とのコミュニケーションの難しさを勉強させていただきました。

中央地区

認知症徘徊者声掛け 模擬訓練が実施されました。

日時／6月4日(土)午前9時30分～午後0時30分



名陵中学生14名・校区内小学生5名・地域にお住まいの方38名・スタッフとして市社会福祉協議会・本庁東部包括支援センター・東部保険センター、認知症役として市内福祉施設従事者より10名、総勢91名のご参加によって10組に別れ定められたエリアで徘徊者を確保、キーステーションの王江小学校へ誘導するプログラムが実施されました。

反省会では、『最初のコミュニケーションのきっかけ・誘導するための説得に苦労した』『手をつなぐことや鉛玉で徘徊者の安心を促した』等の感想や苦労話が発表されました。特に生徒達は「貴重な体験を大事にしたい」と話していました。

今回の事業は、中部地区社協主管で当該地域内で中東地区まちづくり協議会との共催でこない、今後もまちづくり協議会他の地域の開催を呼び掛けていきたいと思っております。尚、夕方のTVニュースでも取り上げていただきました。

日時／5月8日(日) 午前9時～午後0時30分
場所／後田ふれあいプラザ



下関消防署には、事前に実施時間を伝え、町内参加者58名、下関市西部包括支援センター24名、下関警察署生活安全課1名により実施。事前に9つのグループに分け指定されたエリアに出発、「各エリア」から徘徊者を保護し「後田ふれあいプラザ」まで無事お連れする模擬訓練を行いました。

包括支援センター木村暁子所長による認知症サポーター養成講座を受講。認知症の症状・診断・治療・予防についての考え、認知症の人と接する時の心がまえや支援等を学習。また地域包括支援センターの最上紘司さん他による認知症対応寸劇を観劇。約1時間にわたり講習を受けた

後に実践へ。全グループが無事に帰った後、グループごとに反省会。アンケート記入後、各グループリーダーの声掛け訓練実施後の感想や意見等発表、徘徊役の方の気づきを伺った後、完了記念として「オレンジリング」を参加者全員に授与いたしました。その後、認知症高齢者サポーターメールの登録案内の説明をうけました。

最後に、下関警察署生活安全課の内川様より生活安全課の対応についてのお話があり「発見したら直ちに生活安全課まで一報を」との要請がありました。

今後もこの活動は継続いたしますので皆様のご協力をお願いいたします。

徘徊者搜索声掛け模擬訓練が 実施されました。

後田町五丁目東部自治会、後田自治連合会共催



イラスト/こひつじ

地域の誇れる、そして守るべき 景観・史跡・場所等について

6月3日、市役所環境部より依頼を受け協議会より9名が参加し、火の山公園・アルカポート・竹崎～園田線 中心市街地北側斜面・日和山公園・みもすろ川～細江ウォーターフロントを見分した後ワークショップを開き意見交換が行われ提案等をさせていただきました。



サポーター(一緒に活動する方、個人・団体問いません)を募集しています。お申込先/FAX 250-8380

ふりがな	所属団体・勤務先
お名前	電話番号
ご住所 〒	自宅・携帯・勤務先
	FAXまたはE-mail
	自宅・勤務先
あなたのご意見をお聞かせください	入会を希望の方は希望部会を○で囲んでください <ul style="list-style-type: none"> ■環境・防災対策部会 ■健康・福祉部会 ■子育て・青少年育成部会 ■総務部会